

新型コロナウイルス感染症が企業に及ぼす影響に関するアンケート 報告書（概要版）

2020年8月6日(木)

三条商工会議所

①調査概要

- 【調査期間】 令和2年7月13日(月)～22日(水)
【回答/調査数】 回答520社／調査2,109社（回答率24.6%）
【調査方法】 当所会員事業所へFAX・郵送にて依頼。FAX・郵送にて回答。

②調査結果

問 1,2 企業活動への影響

- ⇒72.3%の事業所が売上減少。
- ・前年比50%以上減少見込みが22.3%。
 - ・最も多いのは前年比30%未満減の38%。
 - ・小売業、サービス業(宿泊・飲食・生活関連・娯楽含む。以下同じ)で減少幅が大きい
- ⇒一方、7.1%の事業所でプラスの影響もあり。
- ・卸・小売業を中心に、巣ごもり需要(HC・ネット好調)、衛生除菌需要、リモートによる経費節減 など。

問 3 事業継続への影響

- ⇒48.7%は影響なし。一方で3.8%は廃業・M&Aを検討。

問 4 支援制度の利用状況

- ⇒実質無利子融資34.6%、持続化給付金29.4%、雇調金21.7%が利用。
- ・持続化給付金(前年同月比売上50%以上減が対象)の利用は、建設業・小売業・サービス業で多い。
 - ・持続化給付金対象になりづらい製造業・卸売業は融資の利用が多い。
 - ・雇用調整助成金は、製造業・サービス業の利用が多い。
- ⇒一方で、県・市の支援制度は利用度・認知度とも低い傾向。

問 5 相談先

- ⇒税理士37.3%、金融機関36.2%。
- ・顧問税理士・取引先金融機関への相談が多い。
 - ・商工会議所は8.1%。 また、33.7%は特に相談していない。

問 6 今後期待する支援策

- ⇒「持続化給付金対象とならない事業所への独自給付金」
「雇用確保・維持の取り組みに対する支援」
「新しい生活様式に対応するための支援」 に期待する声が多い。

③今後の対応

調査結果は三条市とも共有。今後の支援策の検討材料として利用。
調査結果については報道機関にも発表。
経営課題を抱える事業所へは個別ヒアリングを実施する。